

# 2020年県立学校環境充実応援プロジェクト 星陵高校 第2グラウンド 全面人工芝化 現状ご報告、説明会



# 日程

- ①11月14日 土曜日 13時～ 場所:星友館
- ②11月21日 土曜日 11時～ 14時～ 場所:オンライン開催
- ③11月28日 土曜日 13時～ 場所:星友館
- ④12月 5日 土曜日 11時～ 14時～ 場所:オンライン開催

・オンライン開催アドレス

[meet.google.com/jao-buko-voi](https://meet.google.com/jao-buko-voi)



・電話番号でのご参加

(JP)+81 50-1700-8008

PIN: 976 902 504 9600#

※アプリから参加の場合の会議コード jao-buko-voi

## タイムスケジュール

- (1) 星陵高校よりご挨拶(星友館での開催時のみ) 5分
- (2) 星陵高校より現状説明ご報告 10分
- (3) サッカー部ラグビー部OB会よりふるさと納税についてのご説明とお願い 10分
- (4) プロジェクトメンバーへの参加についてのお願い 5分
- (5) 質疑応答 20分

### 第2グラウンドの人工芝生化で

#### 星陵生が、星陵の授業が、星陵の部活動が、地域が変わります！

- 怪我の激減 ⇨ 減少擦過創、打撲、脳震盪等が激減し生徒は安全な環境でスポーツに打ち込めます
- 運営安定・稼働率向上 ⇨ 授業、部活動、地域活動が天候に左右されず行えます
- 交流促進 ⇨ OB、地域の皆様との交流の場になることで、地域の発展と生徒の成長に貢献
- 洗濯減少・買替負担減 ⇨ 活動後の汚れ減少、スパイク等の消耗減など、生徒やご家族のご負担も大幅に減少します
- 技術・体力向上 ⇨ コンディション安定による生徒のパフォーマンス向上による成績向上
- 社会体育施設としての利用 ⇨ 地域に開かれた星陵高校、青少年の教育に寄与

**人工芝を拠点として地域にひらかれた星陵高校を発信**

**～より安全に、より衛生的な活動の拠点となります～**

第2グラウンドを開放することで、地域の様々な活動を支援していきます

- ① 青少年健全育成のためのスポーツ活動
- ② 近隣自治体による運動会やイベント等
- ③ 保育園、幼稚園、小学校、中学校の授業や運動会やイベント等
- ④ 地元スポーツクラブ、地元企業の各種スポーツ大会やイベント等

## 他校での人工芝生化事例

・千葉県立八千代高校 41,040,000円にて工事、完成(令和元年5月)

当初30,000,000円程度で計画(趣意書では60,000,000円)目標額は30,000,000円だったが、42,000,000円に変更(長期的な視点で下地工事を十分に行うことが理由)寄付期間1年3か月で約 4,200万円の寄付

・福岡県立修猷館高校 県費と寄付金にて工事完成(令和2年8月)寄付金約17,000,000円

・埼玉県立浦和高校 現在、66,000,000円を目標にふるさと納税による寄付、受付中

・埼玉市立浦和南高校 平成29年3月完成

・埼玉市立浦和高校 令和3年完成予定 3,000,000円の寄付募集(樹木伐採等の費用)

・千葉市立習志野高校 150,000,000円にて工事、完成(平成28年3月)48,000,000円Tototo助成金活用

・大阪府立摂津高校 平成23年6月完成

### ■寄付(ふるさと納税)金額目標 あと3,700万円

(施工金額1億円※ — toto助成金4,800万円 — 既寄付金額1,500万円)

※県基準では1億円程度の工事が望ましい

### ■施工時期目標 令和4年度に工事、人工芝設置

- ・ 令和3年(2021年)の11月にtoto助成金申請
- ・ 採択されれば令和4年(2022年)の工事を予定。(令和4年の夏季休業中に工事の大方が終了を目標)

**本プロジェクトは、特別にふるさと納税での寄付が認められています。**

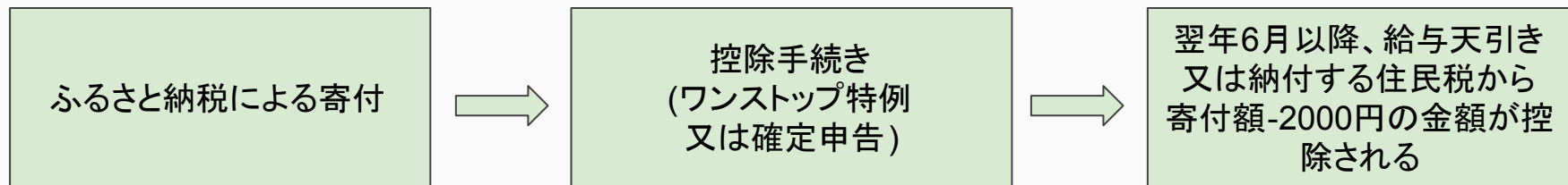
ふるさと納税は、

- ・通常は、ご自身がお住まいの市町村に納付する税金(住民税)を、ご自身の故郷など現在の住所地以外の市町村に納付することができる
- ・通常は、税金の用途を指定することはできないが、ふるさと納税ではご自身で税金の用途を指定することができる
- ・寄付した金額が、ご自身の納税額から控除される

制度です。

ふるさと納税を活用することで、金銭的なご負担はほとんどない状態でプロジェクトを支援することができます。

# ふるさと納税での寄付について



ふるさと納税による寄付のやり方は

①ふるさとチョイスHPよりクレジットカードによる寄付  
別紙詳細

②振込又は納入通知書による寄付

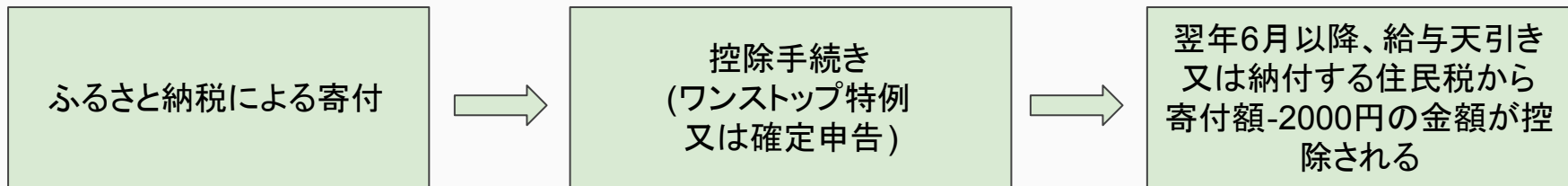
寄付申出書を星陵高校までファックス又は郵送にてご送付ください。後日納入通知書が星陵高校より届きますので納入をお願いいたします。

③現金による寄付

寄付申出書とともに、星陵高校までご持参ください。

※ラグビー部OBの方は、OB会から代理で納入手続きも可能です。ご希望の方はOB会事務局までご相談ください

# ふるさと納税での寄付について



会社にお勤めで確定申告を行われない方は兵庫県から届くワンストップ特例申請書を提出してください  
確定申告を行われる方は、確定申告時に寄付金の控除申請を行ってください

## ふるさと納税ワンストップ特例を申請する場合

### 自治体を選ぶ

応援する自治体を選んでください。  
確定申告の不要な給与所得者等で、ふるさと納税を行う自治体の数が5団体以内である場合に限り、ふるさと納税ワンストップ特例の申請が行えます。  
6団体以上にふるさと納税を行った場合は、確定申告を行う必要がありますのでご注意ください。

### ふるさと納税をする

ふるさと納税を行う際に、ふるさと納税ワンストップ特例の申請書を提出してください。  
ふるさと納税先の自治体によって、申込手続や申請書が異なることがありますので、ふるさと納税先の自治体にお問い合わせください。

## ふるさと納税ワンストップ特例制度の対象ではない方 及びふるさと納税ワンストップ特例を申請しない方の場合

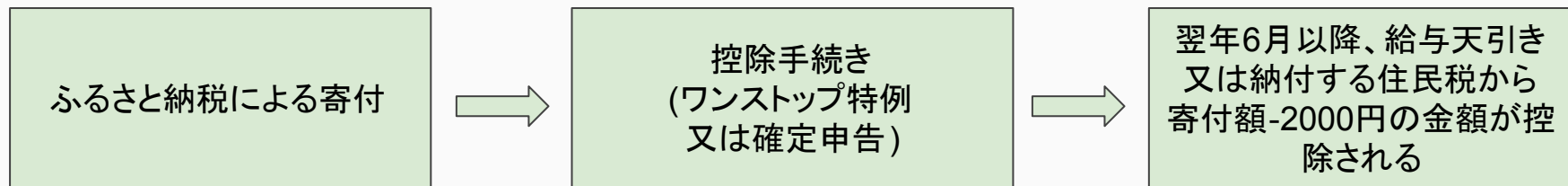
### ふるさと納税をする

選んだ自治体にふるさと納税を行うと、確定申告に必要な寄附を証明する書類（受領書）が発行されますので、大切に保管してください。  
ふるさと納税専用の振込用紙や自治体より発行される納入通知書（納付書）でふるさと納税を行った場合は、払込票控（振込用紙の半券）が確定申告を行う際の寄附を証明する書類となる場合があります。  
具体的なふるさと納税の申込方法や納付方法については、各自治体によって異なります。  
ふるさと納税を行う自治体のホームページ等でご確認いただくか、直接各自治体にご確認ください。

### 確定申告を行う

ふるさと納税を行った翌年の3月15日までに、住所地の所轄の税務署に確定申告を行ってください。  
確定申告を行う際には、寄附を証明する書類（受領書）を添付してください。  
▶ [確定申告の手続についてはこちら](#)

# ふるさと納税での寄付について



ご自身の収入額に応じて、控除される上限額が異なります。  
(上限額を超える寄付が行えないわけではありません)

ふるさと納税を行う方本人の給与収入	ふるさと納税を行う方の家族構成						
	独身又は共働き※1	夫婦※2	共働き+子1人(高校生※3)	共働き+子1人(大学生※3)	夫婦+子1人(高校生)	共働き+子2人(大学生と高校生)	夫婦+子2人(大学生と高校生)
400万円	42,000	33,000	33,000	29,000	25,000	21,000	12,000
600万円	77,000	69,000	69,000	66,000	60,000	57,000	43,000
800万円	129,000	120,000	120,000	116,000	110,000	107,000	85,000

11/4現在 寄付金額14,675,000円 延べ96名  
(一人当たり寄付額49,210円)

目標金額 5,200万円に対して28%の進捗率

不足額3,733万円 不足人数延べ746名

ラグビー部OB、サッカー部OBは各学年4名ずつ×50,000円×2年  
を目標に寄付を募ってください

## プロジェクトメンバーへの参加について

本プロジェクトは、人工芝を敷いて終わりではありません

### 【星陵高校として目指すところ】

星陵高校第2グラウンド(人工芝)を拠点として星陵高校の特色、魅力として展開していきます。

- ・青少年健全育成のためのスポーツ活動場所支援
- ・近隣自治体による運動会、夏祭り、秋祭り、イベント等
- ・保育園、幼稚園、小学校、中学校の授業や運動会、イベント等
- ・地元スポーツクラブ、地元企業の各種スポーツ大会、イベント等

私たちとともに、人工芝の設置～今後の運営、星陵高校と地域の発展に携わっていただける方を募集しております！

- プロジェクト全体に関すること  
兵庫県立星陵高等学校  
電話番号 078-707-6565
  
- ふるさと納税での寄付手続きに関すること  
星陵高校ラグビー部OB会事務局  
メールアドレス [office@seiryu-rugby.org](mailto:office@seiryu-rugby.org)  
電話番号 078-771-7803